

令和3年10月6日

議会議長 長 澤 務 様

総務建設委員会

委員長 加藤 常夫

閉会中における所管事務調査についての報告

函南町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和3年7月29日（木）午前9時00分
- 2 委員の出席状況 委員全員出席
- 3 調査事項

(1) 第3次函南町耐震改修促進計画について

函南町耐震改修促進計画は、地震による建築物の倒壊等の被害から一人でも多くの町民の命を守るため、町内の既存建築物の耐震診断及び耐震改修を効果的に促進することを目的としており、第2次計画が令和2年度をもって終了となったことから、令和3年度から令和7年度までの5年間を計画期間とした第3次計画が策定された。

計画の基本方針は、建築物の耐震化と命を守る対策を総合的に取り組むことであり、耐震化の目標として耐震化率95%と定めている。

耐震化率の向上のためには、建築物の所有者に対し防災意識の向上を促すことが必要不可欠であり、また、安心して耐震改修を実施できる環境整備が求められる。そのため町では、耐震診断や補助制度等を活用し、適切な耐震改修がなされるよう働きかけを行っている。また、耐震化に取り組むことが難しい世帯に対しては、一人でも多くの命を守ることを主眼に置き、耐震性のある住宅への住み替えや、耐震

シェルター、防災ベッドの普及啓発を進めている。

計画に基づき、耐震化率の向上に引き続き努めるとともに、状況に応じた幅広い対策の提案を行い、町民の命を守る安全な地域づくりの実現に努められたい。

(2) 令和元年東日本台風の災害復旧状況について（現地視察）

令和元年東日本台風により被害を受けた町内の道路、河川について、災害査定を受けた31件の災害復旧事業が令和2年度をもって全て完了しており、復旧状況の確認のため現地視察を行った。3件の復旧工事現場の視察を行い、いずれの現場においても適切な工事により復旧対応がなされていた。

災害による町民の生活への影響が最小限に留められるよう、町においては被害が予測される道路や河川への防災対策や異常の早期発見等に、より一層取り組まれたい。

(3) 田代地区における産業廃棄物最終処分場について（現地視察）

田代地区に事業が計画されている産業廃棄物最終処分場について、計画地内及び隣接する町道から、計画地を視察した。